

履修モデル（外国語学部英米語学科）

英米語学科では、英語の実践的な能力を磨くための科目「Speaking in English 1～4」、「Writing in English 1～4」、「英語リーディング 1・2」、「Reading in English 3・4」、「英語リスニング 1・2」、「英語プロジェクト 1～4」および「演習」が必修科目となっています。

これらの授業科目以外の学部専門科目はすべて選択科目であり、どの授業科目を履修するかは、卒業するための条件や授業時間割上の制約などがありますが、基本的にはみなさんが自由に決めることができます。しかしながら、明確な学修計画を立てずに、ただ決められた単位数を数字の上でそろえるだけの履修のしかたでは、たとえ4年間在籍したとしても、英米語学科の卒業生にふさわしい能力と見識をもつことはできません。

そこで、英米語学科では、先に説明した通りコース制を用いて、自らの興味関心に合った講義を履修するための履修モデルを参照できるようになっています。自らの学修目標にあわせて、各々の授業科目の内容や開講時期（配当年次）を考慮しながら系統的に履修をしましょう。

以下に、みなさんの学修計画が立てやすいように、それぞれのコースの履修モデルを示します。

A. 言語文化リサーチコース

言語を学びたい学生が語学力を磨きながらことばと文化を探求するコースですので、言語の仕組みやその学び方、ま

た、それに関わる文化に関する講義を中心に履修します。なお、指定科目についてはコース選択後、自動的に履修登録

がされます。

このコースでは以下のような授業を履修します。

指定科目	応用言語学概論 1、応用言語学概論 2
発展科目	TOEIC のための英文法 1、言語と心理、音声学など

B. グローバルビジネスコミュニケーションコース

英語を使うキャリアへの意識と目標を持って学びを進めるコースです。英語に加えて、グローバルに展開する企業

で活躍する上で必要な知識の獲得を目指します。指定科目については、自動的に履修登録がされます。

このコースでは、以下のような授業を履修します。

指定科目	国際経済入門、Business English
発展科目	エアラインサービス論、地域観光論、Global Issues など

C. 英語スペシャリストプログラム

中長期留学を志望、または留学はしないが英語力の養成に注力したい学生のためのプログラムとなります。

この履修モデルでは以下のような授業を履修します。

指定科目	Academic English, 留学英語, Japanese Culture, American Studies, Intensive English
発展科目	Reading & Debate in English 1, Language and Culture, Language and Society

● 学びの領域

学びの領域

学生の特性と志向に基づく2つのコースを設定し、英語のスキルアップはもちろんのこと、実社会で求められる能力や知識を身につけます。また、留学希望の学生に向けた特別プログラムでは留学前の特別指導から留学後のフォローまで徹底したサポートを行います。

